

世帯と人口

(3月1日現在)

世帯 42,226 (+63)  
 人口 116,548人(±0)  
 男 59,890人(+33)  
 女 56,658人(-33)

# 広報えびな

編集・発行

海老名市役所 広報広聴課

〒243-0492

神奈川県海老名市勝瀬175番地の1

☎(0462) 31・2111

URL <http://www.city.ebina.kanagawa.jp>

\*この広報は再生紙を使用しています。

# 太陽の恵みを発電に



▲屋上に並べられた378枚の太陽電池群

私たちが暮らしている地球に、熱と光を与え続けている太陽。この無尽蔵に降り注ぐ太陽エネルギーを、半導体素子である太陽電池によって電気エネルギーに変換する太陽光発電は、環境にやさしいエネルギーとして近年大きな注目を浴びています。

グリーンエネルギー太陽光発電システム・海老名市  
 有馬図書館・門沢橋コミュニティセンター  
 館センターでは、屋上に太陽光発電システムを設置し、発電しています。

システム構成

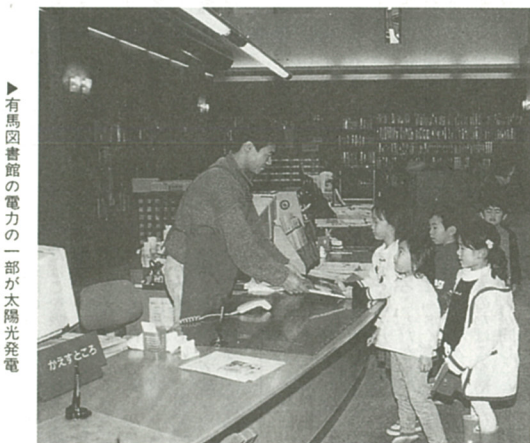
- 太陽電池
  - ・単結晶シリコン結晶電板
  - ・最大出力21kWp
  - ・SS、SW×378枚
- パワーコンディショナ
  - ・出力容量20kVA
  - ・電圧3相210V
- 送電方式
  - ・高圧送電系統あり

只今の発電電力…… 13.4 kW

本日の発電電力量…… 28.6 kWh/日

このシステムは、新エネルギー・産業技術総合開発機構(NEDO)との共同研究事業として設置されたもので、共同研究で得られたデータは、今後の太陽光発電システムの開発や普及に活用されます。

▶施設入口には発電量が分かる表示板があります



▶有馬図書館の電力の一部が太陽光発電

## 21世紀へ前進する海老名④

378枚の黒い板が、建物の屋上に葺盤のようにきちんと並べられています。ここ有馬図書館・門沢橋コミュニティセンターは、黒い板の太陽電池による太陽光発電で、施設の使用電力の一部をまかっています。平成7年4月の開館以来、市と新エネルギー・産業技術総合開発機構(NEDO)との共同研究事業として3年間調査が行われてきました。その結果、当初の計画どおり館内使用電力量の10分の1の発電量を達成することができました。

## 新エネルギーとして期待

太陽光発電の利点として、エネルギー経費がかからないこと、機械的に動くところがないので維持管理がほとんど不要なこと、システムの劣化が少なく長寿命であることなどがあげられますが、なんといっても、石油や石炭などの化石燃料による大気汚染や地球温暖化の影響が無いことが特徴です。欠点としては、発電量が日照時間に左右されること、商用電源に比べるとまだ発電コストが高いことなどがあげられますが、発電コストは年々減少してきています。

太陽光発電は現在、公共施設や住宅の屋根および壁面公園の時計台、高速道路の表示灯など、いろいろな場所への設置が試みられて、市内でも住宅11カ所、工場2カ所が太陽光発電を導入しているほか、平成12年度完成予定の北部スポーツセンター体育館にも太陽光発電が導入される予定です。また、世界に目を向けても、アメリカやヨーロッパの各地域で導入が進められています。21世紀を間近に控えて、太陽光発電は、新しいエネルギー源として実用化の期待が高まっています。

## 配布方法変わります

広報えびな

県のとより

「広報えびな」は4月15日号から「県のとより」と「議会だより」は5月1日号から、自治会配布に代えて、新聞折込による配布方法に変更することになりました。

次号から「広報えびな」および「県のとより」が折り込まれる新聞は次のとおりです。

朝日、神奈川、産経、東京、日本経済、毎日、読売(計7紙)

◎毎月1日号→広報えびな、県のとより議会だより(2、5、8、11月発行)

◎毎月15日号→広報えびな  
 これらの新聞を購読されていない方は、市公共施設をお訪ねください。

問い合わせ 広報広聴課(内271)



# まちの美化に関する条例制定

「海老名市まちの美化に関する条例」が4月1日制定されました。この条例は、まちの美化について、市・市民・事業者などの責務を明らかにし、ごみ散乱を防止し、美しいまちづくりと、美化意識の高揚、さらに、リサイクル型社会の確立を目的とするものです。

## まちの現状

ごみなどをむやみに捨てたりすることがルール違反であることは、だれでも知っています。しかし、あちこちでこの吸い殻、ジュースの空き缶、ペットのふんなどがむやみに捨てられているのが見かけられます。これらの吸い殻の「ポイ捨て」は、モラルの低下により引き起こされているものですが、まちの美観を損ねていることはもちろん、地域の方にも大きな負担となっています。

## それぞれの役割

この条例では、市・市民・事業者などそれぞれの役割を定めています。



●「たばこのポイ捨てやめましょう」

●「ペットのふんなどは持ち帰りましょう」



## 市・市民・事業者の責務を明文化

●市  
ごみの散乱防止などについて、施策の実施・PRを行う。

●市民  
屋外で飲食した後のごみはごみ箱に捨てるか、持ち帰り、散らかさないようにする。歩行中の喫煙は避ける。屋外

●事業者  
管理が徹底されていない土地は、空き缶などが投げ捨てられ

## 市民の声

「市長への手紙」などを通じて、徹底したルールづくりを求める声が増えていきました。いくつか紹介しましょう。

●市民  
道路や空き地の紙くずや空き缶などの投げ捨てが絶えず、まちの美観を著しく損ねている。地域で協力して、ごみ箱を設置するなどの取り組みをした方がよい。(東柏谷・男性)

●事業者  
ペットを飼人が増える中、マナーの悪い飼い主も増えている。ふんなどを放置する飼い主に対する罰則を設けるべき。(国分北・男性)

## ルールづくり求める意見増える

ここで取り上げた意見は、みなさん共感できるものがあるのではないのでしょうか。「自分一人くらいなら」「みんながしていることだから」という気持ちでは「ポイ捨て」をなくすることはできません。一人一人として「本物のたばこを捨てた」だけでも、100人が同じことをすれば、10本のたばこになるのです。もし自分の前にあったら、と考えると、自分ごみを持ち帰ることはそれほど難しいことではないでしょう。

やすしい傾向にあるため、所有者は定期的に清掃したり、柵を作るなどして、被害を防ぐように努める。

●事業者  
自動販売機で飲み物を販売する場合は、市に届け出る。また、回収容器を設置して空き缶の散乱を防止したり、回収した空き缶をリサイクルするように努める。

# 悪質な場合は罰則適用も

この条例は、10月1日から本格的にスタートします。市内全域が対象ですが、別に定める重点地区には、指導員を配置する予定です。

あくまでもごみなどの散乱防止を目的とする条例ですが、再三の注意にもかかわらず、ポイ捨て行為が改まらないような場合は、罰金例え、空き缶、たばこの吸い殻を捨てたり、ペットのふんを置き去りにしたときは2万円などが科せられることがあります。

市と市民、事業者が協力して取り組み、清潔で美しいまちを作るため、心がけがマナーを守ることに繋がります。

## 問い合わせ

資源対策課(内544)

# 4月25日・緑化まつり開催

## テーマ「みどりの大切さ」

初夏の一日ご家族で楽しく...



花・花にぎわい会場(去年は雨の緑化まつりでした)

## 思いっくままに

今は、ごく近所を自転車で10分ほど乗り回す程度ですが、以前は、「朝の散歩」を努めていました。ときには、座間駅、門沢橋駅等から、電車で帰って来なければならぬ



## 朝の散歩

程遠くまで歩いたものです。季節にもよりますが、朝の新鮮な空気が「うまい」ということが、まず第一。次に、通り(歩き)慣れた道だとしても、朝の風景が日々変わる楽しさが、朝の散歩の良さだと思います。そして、結果において、健康の

保持増進につながるのではないかと思います。かといって、健康のため、瘦せるための散歩であっても、人それぞれであり、それはそれで良いと思います。

一方、朝の散歩で感じた最大なことは、緑というが、環境問題を、いかにいい感じに受けたいか、いやというほど見せつけられたことです。軒先に花籠をつるし、塀にプランターを並べた家。路端を耕し、四季折々の草花が咲き乱れているさまは、歩く人の目を惹きつけておまかせしてくれます。

と同時に、道すがら何カ所かのごみ集積場の前を通ります。大げさな言い方もしませんが、ごみ問題への危機意識を感じないわけにはいきません。ごみの量の問題だけでなく、資源分別もかなり定着しつつあるものではないか、という当たり前のことに、改めて気がつくのも、「朝の散歩」から教えられたやさやかなお土産だと思えます。

海老名市長 亀井 英一

## ◆主なイベント

- 緑化基金  
・午前9時、花木苗、花の種など
- みどり大声コンテスト  
・午前10時30分、黒土、肥料など
- 募金に協力いただいた方に配布します(白物)

## 花と緑のコンサート・大声コンテストも

みどりの週間(4月23日~29日)の一環として、4月25日(日)は「みどりの大切さ」をテーマに第15回緑化まつりが開催されます。

都市化の進む中で、身の回りの緑は、酸素をつくりだしたり、動物の住みかになったり、騒音を防いだりと、さまざまな機能を果たしています。このまつりは、生

- みどりジャンケン大会  
・ジャンケンに勝つと花鉢などの商品がもらえます
- 花と緑のコンサート  
・相州海老名東太鼓、海老名高校吹奏楽部のみなさんが出演します。
- みどり大声コンテスト  
・マイクの前で緑に関係ある言葉を、大声で言ってみてください。参加者に商品進呈。
- 野草ウォッチング・スタンプラリー  
・木工教室、ガーデニング教室
- 花の里づくり  
・花の苗を配布します。ミニ動物園もあります。
- 盆栽展、緑の写真館・緑化ポスター展



今年も走るミニS.L.と海老名高校吹奏楽部の演奏①

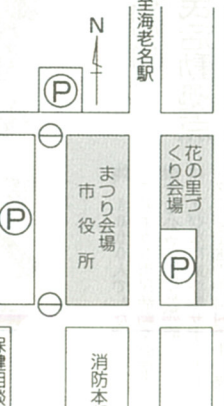
## みどり基金への募金ご協力を

当日は、「みどり基金」の募金を行います。この基金は現在「上今泉秋葉台自然緑地」の公有化・緑化事業に活用されています。みなさんのご協力をお願いします。

●募金に協力いただいた方には、花の苗や、当日の催し物のミニS.L.乗車券などを差し上げます。

※みどり基金とは、市に残された緑地の保全と、緑化を進める事業の財源とするために、昭和61年に設置されたものです。

## 会場案内図



電車・バスでご来場ください  
当日は、会場周辺の混雑が予想されます。駐車場には限りがありますので、ご来場には電車・バスをご利用ください。

## 午前9時開場です

問い合わせ 公園緑地課(内624)

## 海老名むかしばなし 第42話 播磨国に下向した海老名氏

平安末期、海老名源八季定は四男季能に海老名郷の南部を与え、南方の要とした。このため季能は海老名氏と称し、現在の中野と西沢橋にわたる地籍地名となっている。播磨国内に館を築いたらしい。

季能の子孫(以下兵庫県相生市の郷土史家・岡本恒七氏の記録)が、那波政良家(清和源氏海老名家系図)によると、長治元年(一一四四)の源義家の討伐により播磨国・兵庫縣・矢野庄の地頭職として下向し、同国海老名氏の始祖となった。

矢野庄は現在の赤穂市の東部に隣接する相生市の略全域に当たり、東西八、四、南北二〇、海老名郷の三倍余りの面積を占めていた。地勢は、北部は中国山脈に続く山地、南部は瀬戸内海に臨み相生湾を抱えている。下向した家系は相生湾に突き出した大島山に早速大島城を構え、水田若干を開墾し領主としての基礎を固めた。

さらに大治三年(一一八二)には、水鏡寺と称する堂塔を建立した。二代は盛重は文治三年(一一八六)大浦という所に下屋敷相模園を造り、生園相模園の相と、大島の「オオ」を取り、地名を相模村(後に「あおい」と訓読)と名付けた。

同年十月武運長久折願のため源家の守護神である鎌倉の八幡宮を勧請して城の北山麓に那波八幡社を創建し、文治三年六月二子島に江の島の弁財天を勧請し、音響の夢のお告げにより、建久元年(一一九〇)三月親盛寺を造り尊像を安置した。尚又初代家系が陣中で捨置したという菅公(菅原道真)の像を、同年二月相生師の北山麓に祭った。この盛重は弓の名手でもあったらしく、同年五月の富士の巻狩に参加し老狐を射止、源頼朝にたいく感じさせ褒美を賜ったという栄誉を得た。文永五年(一一八八)四代頼朝は先相の遺徳を思ひ、源頼義、義家、頼朝の木像を造り、三天将軍神をこれら北山麓に建設した。この四年後一族の季能は僧となり仏然と称していたが、文永元年(一一八二)の季能に本市に關係のある次のような説話(状)を与えている。

源義家 三郎季直直職屋敷田島事



相生市位置図

## 海老名むかしばなし

ゆつりわたす三郎景直直分屋敷田島事  
さかみのくにしもさむひなちとうきょうの内しやうし  
やくふんの田島町、朝りやうがまち也、又やしきむ  
所しとうさうかうさうかう、かちのめむひのうかし  
大道のひうがしのみそ、いなり、みきくんのや  
そく、あいだ、かかてゆつりわたすとうさうなり、  
さらにはまたあへからす、仍ここにせうもん  
のために、しうくたんのことし

弘安九年九月廿一日 沙弥(花押)

この二通の文書から、播磨の海老名氏は下向よりすでに百六十年も経っているにもかかわらず、生園海老名に尚かつ田島を保有していたことが分かるのである。文中に「田島内島、御堂町、殿治の免、岡の目、入内島」などの地名が見えるが、入内島は中野、岡の目は地籍地名として門沢橋内に残されているもの懐かしいことである。

南北朝時代の海老名氏は播磨守藤赤松氏の下向職となっていたため、新田義貞が五万の大軍をもって赤松氏の白旗城を囲んだ時海老名氏の大島城は落城した。応仁の乱にも赤松支配下で苦難の道を通ったといえる。

近世になって二十代季次は遂に武を捨て農に転進し、元和三年(一六一七)二月姫路藩主池田綱政より末代までの大庄屋を委任され、扶後御免、瀬戸内及び相生湾での漁業取締役を命ぜられた。二十一代季次は寛文五年(一六六五)經子神社を創建した。

それだけでなく海老名氏は敬神崇祖の念が特に厚く、これまでいくつ神社や寺を創建したであろうか。地元の方も同様で、昭和六十一年には三将軍神社を再建している。この際、当時の海老名市長左藤究氏は物心両面にわたって援助され、これが起爆剤となつて容易に再建ができた。岡本氏は大いに感謝されている。平成三年には天満神社創建八百周年祝賀大祭を執行、平成十年には三将軍神社創建七百二十年を期し地元有志により失われていた木像二体を造り奉獻している。

明治末期三十一代海老名源三氏は、播磨船業佛創立七百周年間の相生湾内の漁業権の使用を認め、現在の石川島播磨重工業発展の礎を築かれたといえる。以上、播磨の海老名氏が今日まで約九百年脈々と絶えることなく活躍されたことに、深い愛着と厚い敬意を捧げたと思ふものである。(池田 武治)



問い合わせ  
市民活動課  
(内261~263)

# 市民活動の発信地

# えびな

# サポートセンターのご利用を

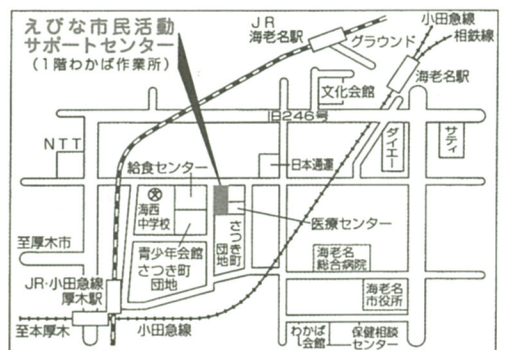
えびな市民活動サポートセンター(〒243-0421 さつき町39-1、☎35・6835)は、一般にボランティアと呼ばれる市民活動の拠点として利用していただくため、平成9年9月に開館しました。以来、自然環境、国際理解、文化、教育、スポーツ、そして保健、医療、福祉などさまざまな分野に広がっている市民活動の打ち合わせや交流、情報交換の場として利用されています。今回は、利用状況や利用方法などを紹介します。



## 全国初の市民活動拠点

県から無償譲渡された、さつきの旧厚木保健所海老名支所を改装して開館したサポートセンター。1年半を経過した今年3月までの延べ利用者数は1万3000人で、利用した団体の数は30となっています。開館当初の1カ月の利用件数は1000件、400人を大きく上回り、今年2月の延べ利用件数は1000

現在の利用状況は？  
小さくてもがんばっています  
現在の主なサポートセンター利用者は、主婦の方を中心とする少人数の団体が多くなっています。活動で会報などを作成している団体は5分の1ほどです。団体間の交流については、それほど盛んではありませんが、どの団体もできる範囲でがんばっています。



## 自由度の高い施設です

使い勝手のよい施設の運営に努め、土日祝日を問わず、年末年始を除く毎日午前9時30分から午後9時30分まで開館し、空いていれば予約がなくても会議室やサロン、印刷機などが利用できます。

## サポートセンターの拠点にも

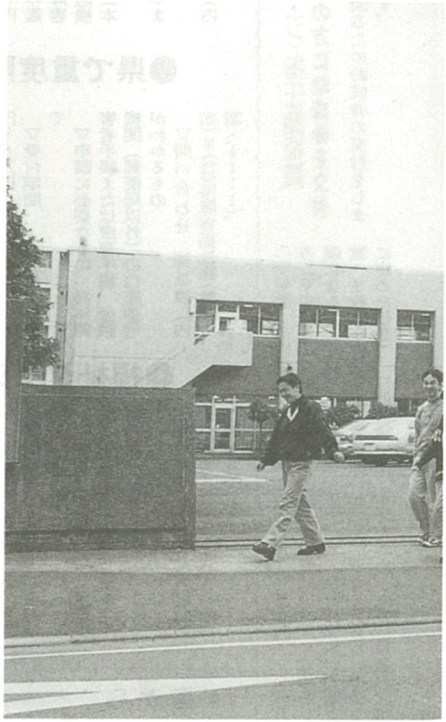
サポートセンターは、災害時には救援ボランティア活動の拠点として利用していただけます。毛布や食糧、機材などを備蓄してあります。

② サロン  
サロンと呼ばれるオープンスペースがあり、打ち合わせや交流、会報づくりの場に利用していただけます。6人掛け大テーブルが8台置いてあります。  
③ 情報コーナー  
ラックやレターケース(各団体用の私書箱のようなもの)、掲示板などを利用して市民活動に関する資料を公開閲覧したり、資料を交換、配布、受領することができます。活動の紹介、会員の募集、イベントの案内などに利用していただけます。使用料は無料です。  
④ 事務室  
情報コーナーの資料は、利用者がお互いに持ち寄ることで充実していきます。また、欲しい資料が情報コーナーにない場合は、市も収集に協力しています。レターケースは、申込制になっています。  
⑤ ロッカー  
市民活動は、従来からの住民運動と呼ばれるものから、お互いに支え合うためのものまで、さまざまな分野での活動が活発になっていっています。近年の勢いは、平成7年の阪神淡路大震災の際のボランティア活動が契機となっていました。この時のボランティア活動は、人々に思いやりや支え合いといった、人とのつながりの中で大切なものを思い起こさせ、自分たちの手で、小さくてもできる時にできる事を、という考えを育ててくれました。サポートセンターでは、このような市民活動の芽を摘まないように、大切に育てていきたいと考えています。

## サポートセンターの今後?

市民活動は、従来からの住民運動と呼ばれるものから、お互いに支え合うためのものまで、さまざまな分野での活動が活発になっていっています。近年の勢いは、平成7年の阪神淡路大震災の際のボランティア活動が契機となっていました。この時のボランティア活動は、人々に思いやりや支え合いといった、人とのつながりの中で大切なものを思い起こさせ、自分たちの手で、小さくてもできる時にできる事を、という考えを育ててくれました。サポートセンターでは、このような市民活動の芽を摘まないように、大切に育てていきたいと考えています。

行政との関係づくり  
本来自主的な活動である市民活動について、行政がどれだけ関わることができるのか、利用団体をはじめとして、みなさんと共に考えながら進め、アンケートや話し合いの場をつくっていきます。



## 市民の施設を 目指して

市民活動の分野は、保健・医療・福祉関係が全体の3分の1を占め、社会教育、子どもの健全育成と文化芸術・スポーツ、まちづくり関係がそれぞれ15%、20%、環境保護・国際協力・国際交流・市民活動支援などとして続



情報、相談の充実  
市民活動を充実させるため、どこに行けばどのような情報が得られるかに始まり、各種ボランティア団体、NPO法(特定非営利活動促進法)に関する情報や、団体運営のノウハウなど、各種の相談に応じられるようにしていきます。

## 第1期 公民館講座・市民教養大学・青年教室参加者を募集

中央公民館では、平成11年度第1期公民館講座・市民教養大学・青年教室を開催します(下表参照)。これらの講座は知識の向上や技術の習得ができることから大変好評を得ています。今回は、初の試みとして市民のみならずが企画した講座「相模国の海老名」をはじめ、幅広い分野から8科目を用意しました。みなさんの趣向にあった講座を選んで応募してください。▽対象 市内在住・在勤・在学の方。▽会場 中央公民館。▽受講料 無料。ただし教材費などの費用は自己負担で、それぞれの講座の初回に納入。▽申し込み 往復ハガキに希望する科目番号(下表の中「内容」欄の丸数字)・科目名・住所・氏名(ふりがな)・年齢・電話番号(必ず記入)のうえ、ハガキ1枚につき1科目で、中央公民館(〒243-0434、上郷46-12)まで。4月19日(月)必着。定員を超えた場合は抽選。結果は返信ハガキで通知します。▽問い合わせ 中央公民館(☎32・32331)。

講座	内容	期日	曜日	回数	時間	講師名	定員	負担金	備考
公民館講座	① にはんご指導者養成講座 ～外国人に日本語を教えるには～	5/7 7/2 5/14 7/9 5/21 7/16 6/4 7/23 6/11 6/25	金	10回	13:30～15:30	日本語ボランティア養成講座 講師 浅倉美波 神奈川県国際交流協会理事 桜井ひろ子	30人	なし	外国語が教えられる方法を学びます。
	② ケーキ教室 ～家庭で出来る本格フランス菓子～	5/10 5/24 6/7 6/21 7/5	月	5回	13:30～16:00	東京都洋菓子協会会員 高橋恵子	20人	教材費として1,500円初回に納入	
	③ 現代装束 ～装束でインテリアを楽しむ～	5/14 6/25 5/21 7/2 6/4 6/11 6/18	金	7回	9:30～11:30	現代装束座間主宰 波多野良子	20人	教材費として6,000円初回に納入	作品4点制作
	④ 「相模国の海老名」 ～わたしのまち、歴史は語る～	5/8 6/19 5/15 6/26 5/22 7/3 6/5 7/10 6/12	土	9回	10:00～正午	歴史家 手田孝祐 玉茂 藤石良明	60人	なし	5/15・6/12は市内史跡見学
	⑤ 親子英語教室 ～英語が得意になるお手伝いをします～	5/8 6/26 5/15 7/3 5/22 6/5 6/12	土	7回	15:00～16:00	カルパリー英語スクール インストラクター 井上マヤ	親子16組	なし	4歳～小学生の子供とその保護者対象
	⑥ 楽しいワインの選び方	5/10 5/17 5/24 5/31	月	4回	14:00～15:30	ヴィネイト イルソムリエ 間勇	30人	教材費として6,000円初回に納入	全回出席できるワインの試飲有り。
市民教養大学	⑦ 19世紀の絵画を読む	5/13 6/24 5/27 7/1 6/3 7/8 6/10 6/17	木	8回	14:30～16:00	東京造形大学 教授 岡村多佳夫	50人	なし	
青年教室	⑧ 簡単にできるゆかた ～七夕に着てみませんか～	5/9 6/20 5/16 6/27 5/23 6/6 6/13	日	7回	10:00～正午	和裁師範 田辺繁子	20人	教材費として500円初回に納入	

## 「駅に近くて利用時間も自在ですね」



ゲームなどで楽しく交流  
「海老名国際交流会の会」の活動に興味を持った方は、菅野さん(☎38・5928)まで。

## 海老名国際交流会の会

実際に活動している団体などにとって、市民活動サポートセンターの使い心地はどうなのでしょう。同センターをよく利用している団体の一つ「海老名国際交流会の会」のニューイヤーパーティー(会場はサロン)にお邪魔して、会長の菅野真紀子さんにお話を聞いてみました。1たぐさんの出席者で大変な賑わいでした。サポートセンターは駅から徒歩で行けるし、車でも大丈夫。市外から来る方も多いため、アクセスや立地的に恵まれていることは助かりました。



### 住宅防音工事実施済み住宅の方へ

【防音施設】は、住宅防音工事で設置した空調機器が老朽化により、機能が失われているものについて、機器の取り替え工事を行う空気調和機器機能復旧工事について、予算の範囲内で助成を行います。

【対象となる空調機器】  
 △防音工事により設置した空調機器(冷暖房機、空調換気扇、レンジ用換気扇)で設置後10年以上経過し、老朽化等により機能が失われている機器  
 △防音工事により設置した空調機器で設置後10年未満に故障により、住宅所有者等が取り替えた機器が通算で10年以上経過し、その機能が失われている機器

【対象となる空室】  
 △防音工事により設置した空調機器が老朽化等により機能が失われている機器を有する空室  
 △防音工事により設置した空調機器が老朽化等により機能が失われている機器を有する空室のうち、防音工事を実施済みで、防音工事を実施済み空室に居住している方がいない空室

【実施予定時期】  
 希望受付の後、申込手続き等を経て、国が現地調査により助成事業としての適否を判断し、平成11年度から平成12年度にかけて実施します。

【希望受付対象者】  
 △昭和63年3月までに住宅防音工事(新規・追加)の助成を受けた住宅の所有者の方  
 △現在、家族人員に1を加え、望みの方は手続きははいりません。

【申込・提出・問い合わせ先】  
 △申込書の提出先、ハガキまたは封筒に郵送、または直接提出していただく。  
 △所有者の住所、氏名(ふりがな)、印鑑、電話番号、昼間連絡可能な番号、借家人の住所・氏名(ふりがな)、電話番号、希望受付の年度、申込手続き等を受けた年度  
 △申込・提出・問い合わせ先  
 北仲通5-157 横浜第二合同庁舎 横浜防音施設局事業部施設対策課 第三課(045・651・6331 7352、7353)

### 空調機器機能復旧工事助成のお知らせ

申請 4月30日まで

県では、重度障害者(児)に手当を支給して、当該申請者は、4月30日までに申請していただく(既に手当を受けている方は申請不要です)。

●身体障害者年金  
 身体障害者手帳1、2級の方(年齢) 1万2000円  
 同3級の方(年齢) 8000円  
 同4、5級の方(年齢) 5000円  
 ●特別福祉年金  
 知的障害者(児)で  
 重度の方(年齢) 1万2000円  
 中度の方(年齢) 8000円  
 軽度の方(年齢) 5000円  
 △申請に必要なもの、印鑑  
 (朱肉を使うもの)、身体障害者手帳または療育手帳、金融機関(郵便局以外の口座番号本人名義)がわかるもの。  
 △申請期間 6月1日(火)まで  
 △問い合わせ 福祉課(内52)または障害福祉課(045・291-1111)。

### 心身障害者(児)に手当を支給

市では、心身障害者(児)の方に次の手当を支給します。  
 受給資格は4月1日現在、市内に在住している方で、該当する方は、6月1日までに申請してください(既に手当を受けている方は申請不要です)。

●身体障害者年金  
 身体障害者手帳1、2級の方(年齢) 1万2000円  
 同3級の方(年齢) 8000円  
 同4、5級の方(年齢) 5000円  
 ●特別福祉年金  
 知的障害者(児)で  
 重度の方(年齢) 1万2000円  
 中度の方(年齢) 8000円  
 軽度の方(年齢) 5000円  
 △申請に必要なもの、印鑑  
 (朱肉を使うもの)、身体障害者手帳または療育手帳、金融機関(郵便局以外の口座番号本人名義)がわかるもの。  
 △申請期間 6月1日(火)まで  
 △問い合わせ 福祉課(内52)または障害福祉課(045・291-1111)。

### 県で重度障害者(児)に手当を支給

申請 4月30日まで

県では、重度障害者(児)に手当を支給して、当該申請者は、4月30日までに申請していただく(既に手当を受けている方は申請不要です)。

●身体障害者年金  
 身体障害者手帳1、2級の方(年齢) 1万2000円  
 同3級の方(年齢) 8000円  
 同4、5級の方(年齢) 5000円  
 ●特別福祉年金  
 知的障害者(児)で  
 重度の方(年齢) 1万2000円  
 中度の方(年齢) 8000円  
 軽度の方(年齢) 5000円  
 △申請に必要なもの、印鑑  
 (朱肉を使うもの)、身体障害者手帳または療育手帳、金融機関(郵便局以外の口座番号本人名義)がわかるもの。  
 △申請期間 6月1日(火)まで  
 △問い合わせ 福祉課(内52)または障害福祉課(045・291-1111)。

### 福祉タクシー券を交付しています

平成11年度分の福祉タクシー券を交付しています。希望される方は、福祉課(内52)へ申請してください。1枚500円の利用券を1か月7枚単位で年度分を交付します。

△申請できる方  
 ①身体障害者手帳所持者、下肢・体幹・視覚の障害程度が2級以上の方または下肢・内部の障害程度が1級の方  
 ②児童相談所または児童養育センターで療育手帳A・A2を所持している方  
 ③特定疾患治療研究事業実施要綱に定める対象疾患にかかっている方(自動車税、軽自動車税の減免を受けている方は利用できません)  
 △申請に必要なもの、身体障害者手帳、療育手帳、特定疾患医療証、印鑑。  
 ※いずれの手続きも受付時間は、午前8時30分～正午、午後1時～5時です。

### 大和民の声・相談室を閉鎖・統合

神奈川県大和県民の声・相談室は、県民地区行政センター1県民の声・相談室に統合され、3月31日で閉鎖しました。県民地区行政センター1県民の声・相談室は、県民地区行政センター1県民の声・相談室に統合され、3月31日で閉鎖しました。

### 医療費助成制度を変更

4月からの変更  
 ●市民税非課税世帯に属する老人保健施設受給者の方は、同一の月に同一の保険医療機関等に支払った入院の一部負担金の合計額が3万5400円を超えない限り、所得制限の適用は行われず、所得の資格審査を要しない。該当する場合は、非課税世帯の方は、ハガキを郵送してください。  
 ●老人等医療費助成制度への所得制限の導入により、所得の資格審査を要しない。該当する場合は、非課税世帯の方は、ハガキを郵送してください。  
 ●市役所での交付は5月6日以降となります。詳しい交付日時・場所等は通知するハガキに記載されています。お問い合わせは、高齢者福祉課(内50)へ。

### 文化会館自主事業

イ・サロニステイ Piano Quintet  
 空前の大ヒット映画「タイタニック」で、沈みゆく船の中でささげられた感動を呼んだイ・サロニステイのコンサートです。  
 △日時 5月17日(月)  
 △会場 文化会館小ホール(午後7時開演)  
 △入場料 全席指定 6000円(3月15日付広報での「全席自由」は誤りでした。)  
 ※好評・先売中。

### 新体育館で社交ダンスを楽しむ

私は健康のために勧められ、2年前から社交ダンスを始めました。最近では風邪一つひかずにウソのように元気になり、医者とは縁が切れています。ダンスが高齢者に向いていると確信しております。  
 市の総合計画の「健康で生きがいにあふれたまち」の施策の実現にぜひ協力していただき、新しい試みを実施していただきたいと思います。  
 他、音楽を流される場合は、その種目利用者との関係上、体育館で貸出というかたちにならうかと思っております。利用申し込みの際には、受付で相談してください。

### 市長への手紙

市長への手紙は、毎月1日、市民から寄せられた「市長への手紙」を抜粋して掲載しています。

### 有馬図書館の催し

●有馬図書館の催し  
 ●有馬図書館の催し  
 ●有馬図書館の催し

### 市内中学校・部活動指導協力の登録

教育委員会では、市内の中学校の各種部活動の指導者を確保して、生徒たちの部活動への要望に応え、また、部活動の活性化を図るために、学生と教員が協力しあう登録を求めています。

●登録期間 原則として、1回登録していただいた方は、辞退の申し出があるまで、登録者となります(1回2時間、3500円)  
 ●指導回数 年間80回を限度とします  
 ●登録料 1回2時間、3500円  
 ●指導料 1回2時間、3500円  
 ●登録方法 学校教育課へ連絡  
 ●登録料 1回2時間、3500円  
 ●指導料 1回2時間、3500円

### 親子40組で4月29日に大会

親子のふれあいと伝統ある相模風の伝承を普及を図ろうと、「第15回親子風あがり大会」(第15回親子風あがり大会)が、市内各小学校で開かれます。

### 相模風あがり!

親子のふれあいと伝統ある相模風の伝承を普及を図ろうと、「第15回親子風あがり大会」(第15回親子風あがり大会)が、市内各小学校で開かれます。

### 空室状況

月	日	空室状況
3月	23日	現在
4月	1日	空室
4月	2日	空室
4月	3日	空室
4月	4日	空室
4月	5日	空室
4月	6日	空室
4月	7日	空室
4月	8日	空室
4月	9日	空室
4月	10日	空室
4月	11日	空室
4月	12日	空室
4月	13日	空室
4月	14日	空室
4月	15日	空室
4月	16日	空室
4月	17日	空室
4月	18日	空室
4月	19日	空室
4月	20日	空室
4月	21日	空室
4月	22日	空室
4月	23日	空室
4月	24日	空室
4月	25日	空室
4月	26日	空室
4月	27日	空室
4月	28日	空室
4月	29日	空室
4月	30日	空室
4月	31日	空室

### 大和民の声・相談室を閉鎖・統合

神奈川県大和県民の声・相談室は、県民地区行政センター1県民の声・相談室に統合され、3月31日で閉鎖しました。県民地区行政センター1県民の声・相談室は、県民地区行政センター1県民の声・相談室に統合され、3月31日で閉鎖しました。

### 医療費助成制度を変更

4月からの変更  
 ●市民税非課税世帯に属する老人保健施設受給者の方は、同一の月に同一の保険医療機関等に支払った入院の一部負担金の合計額が3万5400円を超えない限り、所得制限の適用は行われず、所得の資格審査を要しない。該当する場合は、非課税世帯の方は、ハガキを郵送してください。  
 ●老人等医療費助成制度への所得制限の導入により、所得の資格審査を要しない。該当する場合は、非課税世帯の方は、ハガキを郵送してください。  
 ●市役所での交付は5月6日以降となります。詳しい交付日時・場所等は通知するハガキに記載されています。お問い合わせは、高齢者福祉課(内50)へ。

### 文化会館自主事業

イ・サロニステイ Piano Quintet  
 空前の大ヒット映画「タイタニック」で、沈みゆく船の中でささげられた感動を呼んだイ・サロニステイのコンサートです。  
 △日時 5月17日(月)  
 △会場 文化会館小ホール(午後7時開演)  
 △入場料 全席指定 6000円(3月15日付広報での「全席自由」は誤りでした。)  
 ※好評・先売中。

### 新体育館で社交ダンスを楽しむ

私は健康のために勧められ、2年前から社交ダンスを始めました。最近では風邪一つひかずにウソのように元気になり、医者とは縁が切れています。ダンスが高齢者に向いていると確信しております。  
 市の総合計画の「健康で生きがいにあふれたまち」の施策の実現にぜひ協力していただき、新しい試みを実施していただきたいと思います。  
 他、音楽を流される場合は、その種目利用者との関係上、体育館で貸出というかたちにならうかと思っております。利用申し込みの際には、受付で相談してください。

### 市長への手紙

市長への手紙は、毎月1日、市民から寄せられた「市長への手紙」を抜粋して掲載しています。

### 有馬図書館の催し

●有馬図書館の催し  
 ●有馬図書館の催し  
 ●有馬図書館の催し

### 市内中学校・部活動指導協力の登録

教育委員会では、市内の中学校の各種部活動の指導者を確保して、生徒たちの部活動への要望に応え、また、部活動の活性化を図るために、学生と教員が協力しあう登録を求めています。

●登録期間 原則として、1回登録していただいた方は、辞退の申し出があるまで、登録者となります(1回2時間、3500円)  
 ●指導回数 年間80回を限度とします  
 ●登録料 1回2時間、3500円  
 ●指導料 1回2時間、3500円  
 ●登録方法 学校教育課へ連絡  
 ●登録料 1回2時間、3500円  
 ●指導料 1回2時間、3500円

### 親子40組で4月29日に大会

親子のふれあいと伝統ある相模風の伝承を普及を図ろうと、「第15回親子風あがり大会」(第15回親子風あがり大会)が、市内各小学校で開かれます。

### 相模風あがり!

親子のふれあいと伝統ある相模風の伝承を普及を図ろうと、「第15回親子風あがり大会」(第15回親子風あがり大会)が、市内各小学校で開かれます。

### みんなの伝言板

●レディーズ・ヨーガ・クラブ  
 ●海老名ラグビースクール  
 ●大谷剣友会  
 ●少年野球・海老名フレンズ  
 ●大谷剣友会  
 ●少年野球・海老名フレンズ  
 ●大谷剣友会

### 市内中学校・部活動指導協力の登録

教育委員会では、市内の中学校の各種部活動の指導者を確保して、生徒たちの部活動への要望に応え、また、部活動の活性化を図るために、学生と教員が協力しあう登録を求めています。

●登録期間 原則として、1回登録していただいた方は、辞退の申し出があるまで、登録者となります(1回2時間、3500円)  
 ●指導回数 年間80回を限度とします  
 ●登録料 1回2時間、3500円  
 ●指導料 1回2時間、3500円  
 ●登録方法 学校教育課へ連絡  
 ●登録料 1回2時間、3500円  
 ●指導料 1回2時間、3500円

### 親子40組で4月29日に大会

親子のふれあいと伝統ある相模風の伝承を普及を図ろうと、「第15回親子風あがり大会」(第15回親子風あがり大会)が、市内各小学校で開かれます。

### 相模風あがり!

親子のふれあいと伝統ある相模風の伝承を普及を図ろうと、「第15回親子風あがり大会」(第15回親子風あがり大会)が、市内各小学校で開かれます。



4月11日(日)は県知事・県議会選挙の投票日です。投票時間は午前7時～午後8時



徳部 美咲ちゃん  
(大谷、徳部豊彦・美絵子さんの長女=11カ月)



西端 北斗ちゃん  
(東柏ケ谷、西端孝仁・雅子さんの長男=11カ月)



藤江 遙ちゃん  
(国分南、藤江和彦・はづきさんの長女=1歳)



吉野 菜名ちゃん  
(杉久保、吉野浩・かおりさんの長女=1歳)



野呂 悠輔ちゃん  
(上郷、野呂敬輔・三佐子さんの長男=1歳)



吉田 龍央ちゃん  
(上今泉、吉田敏郎・寿子さんの長男=1歳)



大久保 映里ちゃん  
(河原口、大久保正徳・由美子さんの長女=1歳1カ月)



山谷 賢典ちゃん  
(東柏ケ谷、山谷勝徳・志保さんの長男=1歳)

まんまる赤ちゃん

◇もう一度ご連絡を…  
「まんまる赤ちゃん」に掲載の申し込みをされた方で、まだ掲載されていない方は、お手数ですが広報広聴課(内271)までご連絡ください。



### ▲地域振興券の交付始まる

地域振興券の地域別交付が3月13日・14日、市役所で行われ、家族連れやお年寄り約1万人が受け取りました。

## ノボレビックス

2月27日・28日、青少年会館で「はっはる祭」が行われ、押し花しおり作り(写真)など、各種催しや展示・発表に来場者は楽しみながら参加していました。

### 「にぎやかに」はっはる祭



中新田コメンを会場に、市民の企画による「コメン講座」が開講。第1回目の2月27日は、前サンデー毎日編集長 四方洋氏の「マスコミを題材にした講座」が行われました。



### 学ぶことは生きること

3月13日・14日、中央公民館文化会館で、つくる喜び学ぶ楽しさ発見をテーマに「公民館まつり」が行われ、日ごろの活動の成果発表や展示即売などの各種催しに、訪れた約8500人は楽しいひとときを過ごしました。



### 8500人が発見

## 今月のプロフィール

### 自分の限界まで続けたい

2月18日から21日まで、北海道・小樽市で開催された第54回国体体育大会冬季大会スキー競技会「みなと・おたる国体」の15・クロスカントリ競技に県の代表として出場した山田博俊さん(中新田在住・26歳)。(山田さんが出場したのは、成年男子A(26歳以下)のクラスと呼ばれ、スキー板を平行にして進む競技。15分59秒9秒2のタイムで滑りましたが、16人中72位の成績でした。  
「初めての国体出場だったこと、スキー板に塗るワックスがうまく合わず、無駄に体力を消費してしまっただけがタイムが出なかった原因だと思いましたが」と話す山田さん。クロスカントリ競技は、天候や湿度などによってスキー板に塗るワックスの塗り方を変えなければならぬ。



国体開会式会場での山田さん

### みなと・おたる 国体に出場した 山田 博俊さん

選ばれず、選抜を譲ると体に負担になるほど影響があるとされている。山田さんがスキーを始めたのは、東京大学のスキー部に入部してからだそうです。子どものころからスキーを滑っている部員が多いなかで、持ち前の素質と持久力を発揮し、めきめきと力をつけて2年生から毎年インターカレッジ(大学対抗の競技会)に出場していました。スキーのほかにも、毎年7月に富士吉田から富士山頂までの21kmを走る富士登山競走にも4年前から参加して、去年は約2000人中33位という好成绩でゴールしています。  
「今年は、国体でまともに滑ることができなかったの、力をつけて来年の国体に出場できるように頑張りたいです。そして、現在の自分の力に満足せず、もっと上をめざして自分の限界を感じるまで続けていきたいと思っています」という山田さん。この向上心があれば、きっと実力を発揮できることでしょう。

### 編集後記

どものころの絵に赤く燃える太陽を描いたことはありますか? 大切に自然と身につけているのかもしれないね。(母)